

2016 九州アパレルマシンショー 出展のご案内

拝啓 弊社・Yamatoでは、来る10月28日(金)～29日(土)の2日間、地場産くるめ(久留米地域地場産業振興センター)にて開催されます「2016 九州アパレルマシンショー」へ出展参加させていただき運びとなりました。

『ニット機器』ではヘム縫い工程の脱技能化が図れる左メス機構付上下送り偏平縫いミシン、そして薄物から厚物までの万能縦筒型偏平縫いミシンを、『紳士・婦人服重衣料機器』では電子根巻きボタン付けのニューバージョン NB7000V、小物サージング自動機、さらにAMF Reeceの電子制御ハンドステッチミシンを実演展示させていただきます。

敬具

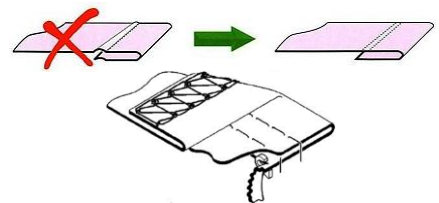
ヤマトミシン製造株式会社

出展予定主要機種 〈出展機種は予告なく変更する場合があります〉

① VGS3721-156S1-8F/UT-A44

左メス機構付上下差動送りで中筒型3本針偏平縫いミシン

上下差動送りにより直進性が良く、ねじれがなくカマボコにならないフラットな縫い上がり。従来よりもさらに伸縮性に富んだシームが得られ、心地よい着用感！仕上げ工程でのアイロン作業時間を短縮。切り落とし代の微調整やカットを簡単に停止できる柔軟性の高い左メス機構を採用。

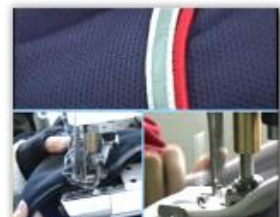


② VT2513-156M-K3N/UT-A34/ST2-A/Y

縦筒型3本針偏平縫いミシン 薄物から厚物までの万能縦筒型偏平縫いミシンです！



様々な製品の各種ヘム縫い・かぶせ縫い・一般地縫いに対応。押え上がり量が11mmと非常に高く、空環もスムーズな万能縦筒型偏平縫いミシンです!!
自動糸切装置付。



③ NB7000V ニューバージョン! 電子制御根巻きボタン付けミシン **NEW**



操作パネルは、大型カラー画面で見やすく、漢字・ひらがな・片仮名・数字・アルファベットの言語入力表示と分かりやすいピクト絵表示により各種設定も簡単楽々です!

[カボタン付けも連続した一工程で行えます!]

NB7000V は平ボタン・シャンクボタン・マーブルボタンの

根巻きボタン付けが一台で行えます。もちろん、根巻きなしのペタ付けも仕様も可能です。また、カボタンなし↔カボタン付けの切り替えもわずか1分以内で行えるシンプル設計!しかも、標準縫いもV字縫いも自由自在です!

新しいアイデアのボタンローダーにより、**シャンクボタンと平ボタンを連続供給することができます。**従来の異なる2種類の平ボタンの供給によるサイクル

縫いはもちろんのこと、シャンクボタンと平ボタンのサイクル縫いが可能です。例えば、ジャケット・フロントのシャンクボタン付けに続いて、内ポケの平ボタン根巻きボタン付けが行えます。

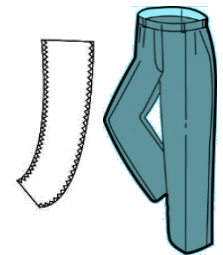


④ KSM-Q10 小型サージング自動機 エッジコントローラー付



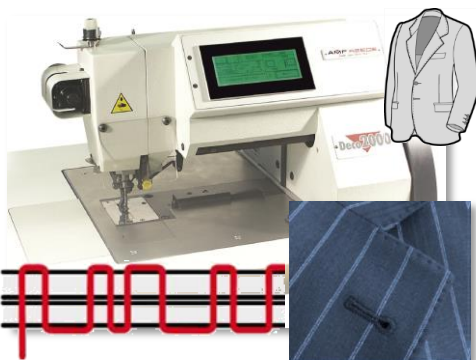
アウトカーブやインカーブのサージングも手放しでOK!

エッジコントローラーが確実に生地端を制御してパターン通りに!オペレーターは生地をセットするだけの簡単操作!ズボン前立て布・向当て布・玉布などの小物パーツのサージングに最適です!



⑤ **AMF REECE** Deco 2000 ATT 電子制御ハンドステッチミシン

Better Ideas, Better Made



“本物のハンドステッチ”を創り出す AMF Reece 社の独自機構により、テーラーの手縫いの場合と全く同じように、1針毎に糸が素材を貫通してステッチを形成します。競合他機種では、単一の針棒でフック針を使用しますが、針が生地に深く貫通するため、薄物地やデリケートな素材の場合にはキズが発生する可能性があります。しかし、この Deco 2000 なら、フローティング・ニードル方式による本格的な唯一のハンドステッチミシンであり、広範囲な素材に安定した高品質をお約束いたします。

一般普通糸を長さ 900mm までの使用することができます。用途に応じて、画面に軽くタッチするだけで、種々の様式のステッチを選択することができ、そのステッチの長さも正確に指定できます。ステッチパターンは製品の表側に 10 種類、裏側に 10 種類の長さのステッチを繰返して構成することができ、独自の飾りステッチによるデザイン効果を発揮することが可能になりました。

2016 九州アパレルマシンショー

■日 時：10月28日(金) 09:30～17:00

10月29日(土) 09:30～15:00

■会 場：地場産くるめ（久留米地域地場産業振興センター）

福岡県久留米市東合川 5-8-5 TEL: 0942-44-3700

[アクセス]

詳しくは <http://www.jibasankurume.jp/html/access.shtml> にアクセスしてください。



様々な課題についてのご相談の場として弊社ブースをご活用いただければと願っております。

スタッフ一同、皆様のご来場をお待ち申し上げます。

●このニュースリリースのお問い合わせは

ヤマトマシン製造株式会社 マーケティング部 中野 昭

TEL: 06-6364-3481 FAX: 06-6364-3485 E-mail: a-nakano@yamato-sewing.com